

## 第2期釜石市子ども・子育て支援事業計画の重点プロジェクトの進め方

### 1. これまでの検討経緯

令和2年度釜石市子ども・子育て会議において、令和2年3月に策定した「第2期子ども・子育て支援事業計画」の重点プロジェクトの評価指標を検討してきました。検討の経緯は以下の通りです。

項目	検討内容
第1回ワークショップ	3つの重点プロジェクトの現状と課題の共有、将来像の検討
第2回ワークショップ	「情報発信プロジェクト」についての指標と役割分担の検討
紙面ワークショップ	「遊び場開拓プロジェクト」と「子どもと家庭を守るプロジェクト」の指標と役割分担の検討

### 2. 重点プロジェクトの評価項目

上記のワークショップにおいて出された意見を集約し、3つのプロジェクトごとに評価項目を作成しました。

#### プロジェクト1：情報発信プロジェクト

##### (1) 将来像（5年後にこうなったら良いなと思う姿）

- ・広報の内容が充実している。
- ・LINEなどのSNSを活用して、細やかな情報を得ることができる。
- ・子どもがよく集まる施設に適切な情報が届いている。
- ・知っている人が情報をシェアし合えるプラットフォームの構築ができています。

##### (2) 指標と役割分担

###### ① 広報紙の充実

###### ■ 取組内容

広報紙に子ども・子育て支援ページを設け、子育て支援に関する情報を集約した形で情報を発信します。

###### ■ 指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
発信回数	・ 広報に子育て情報を掲載した回数
満足度	・ 広報に掲載した子育て情報の満足度調査の実施（アンケート調査）

【取組指標】 ※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの。

指標名	内容
仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報から他情報や多媒体に流れていく仕組みとなっている（ポータルサイトやLINE、ガイドブック、関係施設や関係機関のホームページ等の紹介をする）。</li> <li>・ 今は月1回の掲載であるが、毎号の掲載となっている。</li> </ul>
掲載情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全世代向けの子育て情報が掲載されている（虐待や子育てサポートの情報など）。</li> <li>・ シリーズ化したコーナーが継続している。</li> <li>・ 写真やイラスト等を用いてわかりやすいデザインとなっている。</li> <li>・ 子育ての悩みQ&amp;Aを掲載する（市民の質問を園の先生や医療関係者が答える等）</li> </ul>

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「面白い内容である」ことを口コミで伝える。</li> <li>・ 広報の企画づくりに市民が入る（中高生記者等）。</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域と子ども課のつながりを作り、地域が行う子育て活動についての情報を子ども課に提供し掲載される。</li> </ul>
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育保育施設と子ども課のつながりを作り、施設情報（各園の先生情報、コラム等）の紹介をする。</li> </ul>
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関と子ども課のつながりを作り、広報への子育て情報の掲載に向けて専門的な視点から協力をする。</li> </ul>
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「取組指標」が実現されるようPDCAサイクルに取り組む。</li> <li>・ 市民からの意見を聞く。</li> </ul>

## ②プッシュ型配信 (LINE 等)

### ■取組内容

子育て情報をプッシュ配信するための仕組みを構築します。

### ■指標 (5年後に目指したい姿)

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
LINE の登録者数	・登録者数の増加 (属性の分析) ※LINE の友だち数で把握
満足度	・プッシュ配信があつて助かつたというエピソードが集まってくる。

【取組指標】※下記の記載内容が取り組めているのか把握するもの

指標名	内容
市民への広がり	・プッシュ配信が口コミで広がっている。背景として、「子育てに役立つ情報が得られるから、登録しないと損するよ」という感じになっている。
仕組み	・母子手帳にQRコードを付けて、必要な人は登録するようになっている。 ・プッシュ配信を通して相談できる、利用できる仕組みが構築される。
掲載情報	・今欲しい情報 (医療、保育、教育、相談、UI ターン情報等) が備わっている。

### ■役割分担 (指標を達成するための役割)

主体	役割
市民	・SNS 発信や口コミで周知する。 ・市民の持つ情報などを発信する。
地域	・地域と子ども課のつながりを作り、地域が行う子育て活動についての情報を子ども課に提供し掲載される。
園 (幼稚園、保育園、こども園、託児所等)	・保護者に LINE を広める。 ・教育保育施設と子ども課のつながりを作り、施設情報等の紹介をする。
関係機関 (医療機関等)	・関係機関と子ども課のつながりを作り、広報への子育て情報の掲載に向けて専門的な視点から協力をする。 ・相談対応の窓口となっている。
釜石市	・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。 ・行政機関以外の団体や個人の情報の集約をする。 ・情報収集のための環境整備をする (ハードや情報の使い方)。

### ③ポータルサイト作成

#### ■取組内容

子育てポータルサイトを作成し、子育てに関連する情報を集約します。

#### ■指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
認知度	・子育てに関わる人（保護者、祖父母、子育てに関わる機関）がポータルサイトを知っている（アンケート調査）。
閲覧数	・アクセス数の増加
満足度	・知りたい情報（子育て、健診、施設利用、悩み相談、イベント情報）がすぐにでてくる（アンケート調査）。

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
仕組み	・プッシュ配信との連携がある。 ・市のHPや広報からの導線がわかりやすくなっている。 ・「釜石 子育て」と検索すると、知りたい情報（子育て、健診、施設利用、悩み相談、イベント情報など）が見つけられる。 ・各種申し込みまでスムーズに出来るようになっている。
掲載情報	・子育ての悩みQ&Aを掲載する（市民の質問を園の先生や医療関係者が答える等） ・写真やイラスト等を用いてわかりやすいデザインとなっている。 ・市が直接関わっていないものでも、外部リンクとして掲載されている（青空パーク等）。 ・園の行事などの情報をポータルサイトで一斉に見ることができる。

#### ■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	・SNS発信や口コミで周知する。
地域	・地域と子ども課のつながりを作り、地域団体の情報を子ども課に提供し掲載される。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	・保護者に広める。 ・教育保育施設と子ども課のつながりを作り、施設情報等の紹介をする。
関係機関（医療機関等）	・関係機関と子ども課のつながりを作り、広報への子育て情報の掲載に向けて専門的な視点から協力をする。 ・関係機関の情報を発信している。
釜石市	・「取組指標」が実現されるようPDCAサイクルに取り組む。

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・行政機関以外の団体や個人の情報の集約をする。</li><li>・情報収集のための環境整備をする（ハードや使い方）。</li></ul> |
|--|--|

## プロジェクト2：遊び場開拓プロジェクト

### (1) 将来像（5年後にこうなったら良いなと思う姿）

- ・地域ごとに（学区ごと）公園がある。
- ・公園利用のマナーが良い。
- ・広い空間と美しい公園（トイレの整備）がある。
- ・利便性の良い公園（買い物のついでに）がある。
- ・安心して大人も子どもも過ごせる場がある。
- ・安心して遊べてランドマーク的な施設がある。

### (2) 指標と役割分担

#### ①新しい公園の整備

##### ■取組内容

新たに子育て世代が集える公園を1か所整備します。

##### ■指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
公園の整備数	・子育て世代が集える公園の整備数
満足度	・満足度調査を実施する。

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
コミュニケーションが円滑な場所になる	・世代を超え、色々な人達が利用できる場所になっている。 ・親子が安心して遊べ、親同士のコミュニケーションの場になっている。 ・多世代での触れ合う機会がある。
施設整備と管理	・安全に安心して利用できるように整備と管理（遊具点検、花壇管理、見回り等）が行き届いている。 ・公園を活用したイベントが実施されている。 ・年齢に応じた遊び方ができるようになっている。
利便性	・利便性の良い公園になっている（駐車場の確保、買い物のついでに利用など）。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備のボランティアに参加する。</li> <li>・子育てイベントを企画・実施する。</li> <li>・子どもの見守りをする。</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備のボランティアに参加する。</li> <li>・子育てイベントを企画・実施する。</li> <li>・子どもの見守りをする。</li> </ul>
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に情報提供する。</li> <li>・公園の紹介をするにあたり実際に子ども達と利用してみる。</li> <li>・子どもの声や保護者の声を行政に届ける。</li> </ul>
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。</li> <li>・安心安全に利用できるように整備等を行う。</li> <li>・イベントの企画、実施をする。</li> </ul>

## ②既存の公共施設の整備

### ■取組内容

既存の公共施設について、子どもや保護者が集い利用しやすくなるように整備します。

### ■指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
既存施設の整備	<ul style="list-style-type: none"><li>・老朽化した施設や公園の改修数</li><li>・公共施設での「赤ちゃんの駅」登録数</li></ul>
利用者数	<ul style="list-style-type: none"><li>・既存の公共施設の利用者数</li><li>・「赤ちゃんの駅」の周知度</li></ul>
満足度	<ul style="list-style-type: none"><li>・満足度調査を実施する。</li></ul>

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
施設設備と管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・子育て家族が気軽に利用できる施設となっている。</li><li>・トイレがきれいに整備され、駐車場も整備されている。</li></ul>
キッズスペース	<ul style="list-style-type: none"><li>・各地区生活応援センターなどの『赤ちゃんの駅』が利用されている。</li><li>・公共施設にある既存の『キッズスペース』が充実されている。</li><li>・子育てに関する情報が掲示、紹介されている。</li></ul>
イベント	<ul style="list-style-type: none"><li>・子ども（親子）が気軽に参加して楽しめるイベントが開かれている。</li></ul>

### ■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"><li>・口コミで広げる。</li><li>・イベントへの参加をする。</li></ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"><li>・イベントを企画、実施する。</li></ul>
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"><li>・保護者に情報提供する。</li><li>・公共施設を利用した園行事の企画（園外保育、発表会等）や実施する。</li></ul>
釜石市	<ul style="list-style-type: none"><li>・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。</li><li>・アンケートで市民の声を集め、不足していることなど実態を把握する。</li><li>・地域の人たちも含め情報を発信する。</li><li>・施設の利用しやすい環境を整備する（使用料等）</li></ul>



### ③子育て支援センターの充実

#### ■取組内容

全ての子育て支援センターを充実させます。

#### ■指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
相談件数	・支援センターへの相談件数の増加
利用者数	・支援センターの利用者数の増加（各支援センターで目標設定する）。
満足度	・利用満足度や相談の解決状況等の調査をする。

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センターの充実が図られている（施設、設備、環境、職員、活動内容、相談体制等）。</li> <li>・個々に寄り添うような多様な子育て支援のニーズに合わせた対応となっている。</li> <li>・働いている人も利用できるように月に数回、土日も開所している。</li> </ul>
連携体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる子、保護者を関係機関で包括的に見守れるように連携が取れている。</li> <li>・子育て支援センター同士や保育施設との交流がなされている。</li> <li>・行事への取組などセンター内だけでなく地域との関わりも広げている。</li> </ul>

#### ■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口コミで施設の周知や、利用のメリットを拡散する。</li> <li>・積極的に利用してみる。</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域全体で子育てを見守っていくようにし、センター活動にも関わる（地域交流イベントの実施等）。</li> </ul>
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に情報提供をする。</li> <li>・市内の子育て支援センターとの連携や交流を行う。（情報交換、行事への案内、園の施設や園庭の利用開放、合同イベントの実施等）。</li> </ul>
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター行事で、保健師・歯科衛生士の講話イベントを開催する</li> </ul>
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。</li> <li>・HPへの掲載等の情報発信をする。</li> <li>・広報やLINEでセンター行事や利用者の声を発信する。</li> <li>・5か所の子育て支援センターの利用者が集まって行うイベントを企画する。</li> </ul>

## プロジェクト3：子どもと家庭を守るプロジェクト

### (1) 将来像（5年後にこうなったら良いなと思う姿）

- ・子育て相談の場が充実している。
- ・幼児教育についての情報提供の場やツールがある。
- ・地域での子どもの居場所がある。
- ・気になる子どもを関係施設で包括的に見守れるネットワークがある。

### (2) 指標と役割分担

#### ①子ども家庭総合支援拠点の整備

##### ■取組内容

子ども家庭総合支援拠点を整備します。

##### ■指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
認知度	・子ども家庭総合支援拠点の周知度の増加。
相談件数	・施設での相談件数の可視化、件数の増加。 ・相談による解決状況を可視化する。

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
支援	・すべての子どもとその家庭を対象に、相談全般から専門的な支援までを行なっている。
人材	・交流スペースで相談対応をしたり、家庭に出向いて相談に対応する社会福祉士やソーシャルワーカーなどの人的配置や採用、育成が行われている。 ・子ども家庭支援員が配置される。
連携	・交流スペースの専門職員と保育施設や学校がつながるようなシステムが構築されている。 ・子ども家庭支援員が関係機関と連携して支援をしている。
相談の場づくり	・保健師、相談員に気軽に話せる場となっている。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ての不安や悩みを相談し、安心して育児を行う。</li> <li>・新たな支援拠点に望むことを発信する。</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関係機関と連携し、要保護児童等に関する情報交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。</li> </ul>
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対して、情報提供を行う。</li> <li>・保護者からの相談を専門相談員へつなぐ。</li> </ul>
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。</li> </ul>
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。</li> <li>・子ども家庭支援員が行う業務の効率化や母子保健担当課及び地区担当保健師等と情報連携するためにシステムを導入する。</li> <li>・専門性を持った職員の配置、ボランティアの確保を行う（人件費の確保）。</li> </ul>

## ②主任児童委員等の専門性強化と協力体制整備

### ■取組内容

地域で活動する主任児童委員等が、児童虐待に関する各種研修等へ参加することを促進し、虐待の対応をする関係機関の専門性を強化し、地域での児童虐待等の発見、通告の促進、児童相談所や市への協力体制を促進します。

### ■指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
研修会への参加者数	・保育施設や学校の教職員及び主任児童委員などの虐待に関する研修会の参加者数の増加。
児童虐待発生件数	・児童虐待発生件数の減少。 ・関係機関の連携件数の増加。

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
人材育成	・虐待についての各種研修会を実施することにより、地域での児童虐待の早期発見・通告がなされている。 ・虐待に関する知識を有する人材が増えることにより、児童相談所や市と情報を共有するための連絡体制を促進することができる。 ・主任児童委員等の役割が市民に周知されている。
連携	・専門員と地域を結ぶシステムが構築されている。 ・専門員と幼児教育施設や学校を結ぶシステムが構築されている。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ての不安や悩みを相談し、安心して育児ができる。</li> <li>・虐待への関心を持ち、研修に参加する。</li> <li>・主任児童委員の存在を知る。</li> <li>・児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を主任児童委員等関係機関に知らせる。</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる家庭等があった場合、主任児童委員等に情報提供をする。</li> <li>・地域の広報等で主任児童委員等の活動のお知らせをする。</li> </ul>
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対して虐待に関する情報提供をする。</li> <li>・教職員（場合によって保護者も）が研修会に参加する。</li> <li>・児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を関係機関と情報共有する。</li> </ul>
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。</li> </ul>
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。</li> <li>・関係機関と連携し、要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。</li> <li>・児童虐待についての勉強や研修の場を設ける。</li> </ul>

### ③児童虐待に関する市民への意識啓発

#### ■取組内容

児童虐待に関して、市民への意識啓発を行います。

#### ■指標（5年後に目指したい姿）

【数値指標】※数値として把握するもの

指標名	内容
市民意識	・虐待に対しての市民の意識調査を行う（アンケート調査）。 ・虐待に関する市民向け講座の定期開催（回数と参加者を指標とする）。
児童虐待発生件数	・児童虐待発生件数の減少。 ・関係機関の連携件数の増加。
相談件数	・虐待に関する相談件数を可視化する。

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
市民意識	・地域の中で、市民ひとりひとりの虐待やDVへの意識が高まっている。 ・虐待についての各種研修会が実施され、市民が参加して学ぶことができる。
学校での学び	・学校（高校等）でDVや児童虐待について学んでいる。
連携	・専門施設との連携がしっかりできており、虐待を受けた子どもの心のケア、居場所づくり、そして自立支援までのシステムが構築されている。
相談場所	・悩んだときに相談できる場がそれぞれ存在する環境がある。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ての不安や悩みを相談し、安心して育児ができるようにする。</li> <li>・虐待への関心を持ち、研修に参加する。</li> <li>・主任児童委員の存在を知る。</li> <li>・児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を主任児童委員等関係機関に知らせる。</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示板やポスター等の掲示をする。</li> <li>・孤立しやすい家庭の把握する（母子家庭や転勤族など）。</li> <li>・子育て世帯へあたたかい目を持つ。</li> </ul>
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員（場合によって保護者も）が研修会に参加する。</li> <li>・保護者の学習会として虐待についての話なども取り入れる。</li> <li>・児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を関係機関と情報共有する。</li> <li>・虐待に関するポスターを園に掲示、保護者にはリーフレットを配布する。</li> <li>・園だよりや子育て相談などのおりに保護者啓発に努める。</li> </ul>
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。</li> </ul>
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。</li> <li>・関係機関と連携し、要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。</li> <li>・児童虐待についての勉強や研修の場を設ける。</li> </ul>

### 3. 重点プロジェクトの進め方

毎年度開催される釜石市子ども・子育て会議において、指標と役割分担の進捗状況を確認し、進捗状況に応じて、取組の改善を行うように検討します。検討の流れは以下を想定します。

#### 1. 指標データの収集（事務局）

→該当年度の各種の指標データを収集します。数値指標データは既存資料、アンケートの実施と回収により把握します。取組指標は、市の関係部署や関係団体へのヒアリングシートの実施と回収を行って把握します。役割分担も市の関係部署や関係団体へのヒアリングシートの実施と回収を行って把握します。



#### 2. 釜石市子ども・子育て会議での進捗状況の共有（2回目の会議）

→指標データを会議内で共有し、特に進捗が遅れているものについて改善の方法を検討します。



#### 3. プロジェクトの見直し（事務局）

→上記の結果を踏まえて、プロジェクトの見直し案を作成します。



#### 4. 釜石市子ども・子育て会議での見直しの検討（3回目の会議）

→プロジェクトの見直し案について、釜石市子ども・子育て会議で検討し、次年度までの進め方を確認します。



#### 5. 見直したプロジェクトの実行

→見直したプロジェクトを実行します。



次年度の検討へ（1に戻る）

※取組指標の状況確認、改善方法の検討、改善方法の提案、見直し案についても、可能な限り子ども子育て会議を活用して実施することが望ましいですが、会議回数の制限があるため事務局がたたき台を事前に作成します。